

第67号 2025年3月発行

ひのみやぐら

本田消防団だより

本田消防団 始式開催



令和7年1月12日(日)、本田消防団始式が「テクノプラザかつしか」で開催されました。今回の始式は、約220名の団員そして多くのご来賓の皆様のご出席のもと、厳粛かつ盛大に挙行されました。

今後とも災害に強い安全安心なまち葛飾の実現のため団員の絆をよりいっそう深め、皆様にとつて頼りになる存在となるよう精進してまいります。

これまでと同様に変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

(団本部)

団長挨拶

令和7年を迎え、年頭の挨拶を申し上げます。

新しい年にあたり、皆様にとつて希望と成長に満ちた一年となることを、心よりお祈り申し上げます。

今年の干支は乙巳(きのと・み)です。蛇はゆつくりとしなやかに曲線を描きながら動きます。変化する環境に柔軟に対応する力を象徴していると言われます。

乙は五行で木性にあたり、しなやかに伸びる草木の事を指します。草は生い茂るイメージから、周囲との協力や調和、チームワークを大切にするとという意味もあります。消防団活動をする上では、協力、調和、チームワークが一番必要な事ではないでしょうか？皆さん共に一歩ずつ前進して行きましょう。



令和7年が葛飾区地域の皆様にとりまして、素晴らしい一年になりますよう祈念致しまして、私の挨拶とさせていただきます。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

(本田消防団 団長 古沢 良司)

家族功労者の言葉 30年以上家族功労賞

息子が小学校1年生になった時に主人も消防団1年生になりました。あれから30年、色々な事がありました。

ポンプ操法大会の前は毎晩訓練に励んでいた姿が思い出されます。頑張っているにもかかわらず結果に繋がらず悔しい思いもあったようです。

大晦日の青砥神社警戒も思い出深いです。寒い中、大変だなあと思っているかと、家で一人新年を迎える事もあり、寂しいなあと思いう気持ちもありました。今となつては良い思い出です。昨年の盆踊りでは警戒中の颯爽とした姿を孫に見せる事が出来ました。

消防団を30年も続ける事が出来たのは大変な訓練等を一緒に乗り越えてきた13分団の皆さんのお陰だと思つています。主人が少しでも消防団のお役に立てたのであれば私も

嬉しく思います。

そろそろ引退が見えてくる頃かなと思いますが、これからもよろしくお願い致します。

(第13分団 副分団長 荻原 均)

令夫人 荻原 紀子様

消防団に入団したきっかけ



私が消防団に入団したきっかけは、娘の幼稚園で同じクラスだったお子さんのお母様が消防団に入団されたという話を妻から聞いたことが始まりでした。

最初は妻が入団しないかとの誘いを頂いていて、私は妻から内容を聞く程度でしたが、内容を聞くにつれ消防団の活動に興味を抱くようになりました。

最終的に入団を決意した理由は、私達夫婦が葛飾区出身ではなく子供の入園を機に引越して来たので、地域の方との交流やいざという時に役立つ知識を身につけることのできる消防団に魅力を感じて入団しました。

(第6分団 団員 松本 修輔)

令和7年 受賞者一覧

【消防総監賞】

特別優良表彰・竿頭綬

本田消防団

功績表彰団員（6名）

第2分団 副分団長 阿相 豊
第2分団 副分団長 渡邊 洋二
第5分団 副分団長 大森 裕之
第5分団 副分団長 椎野 栄子
第5分団 副分団長 清水 修一
第14分団 分団長 吉田 道子

優良表彰団員（19名）

第1分団 団員 佐藤 辰哉
第2分団 副分団長 中山 剛
第4分団 班長 伊藤 誠
第5分団 団員 清水 和紀
第6分団 班長 河角 健二
第6分団 団員 若井 玲玖
第7分団 団員 大久保 昌春
第8分団 団員 清水 俊之
第8分団 団員 鈴木 晃一
第9分団 部長 宇田川 悦夫
第10分団 部長 保延 泰宏
第11分団 団員 坂本 翼
第12分団 班長 安田 英史
第13分団 団員 江端 洋平
第13分団 団員 中西 海仁
第14分団 部長 尾西 教一
第14分団 班長 穂満 俊江
第15分団 団員 中田 義幸
第16分団 班長 佐藤 亜也

救命講習指導功労団員（7名）

第1分団 部長 天笠 修一
第3分団 班長 山岡 育代
第13分団 部長 相内 一路
第14分団 分団長 吉田 道子
第14分団 部長 高橋 良子
第16分団 部長 手島 由紀子
第16分団 団員 宮野 孝江

【防災部長賞】

救命講習指導功労団員（4名）

第3分団 団員 伊藤 新枝
第5分団 副分団長 椎野 栄子
第10分団 団員 花田 美智
第14分団 部長 山根 順子

【第七消防方面本部長賞】

救命講習指導功労団員（4名）

第3分団 団員 梅田 信昭
第7分団 団員 堀 博文
第9分団 団員 大塚 ひろみ
第16分団 班長 佐藤 亜也

入団促進功労団員（2名）

第2分団 部長 鈴木 智美
第6分団 団員 渡辺 里織

【本田消防署長賞】

最優秀分団

第6分団

優秀分団

第8分団

第13分団

優秀分団

第9分団

第10分団

第16分団

優良団員（5名）

第4分団 団員 野城 穂香
第12分団 団員 林 智剛
第13分団 班長 岡谷 光浩
第14分団 部長 澤野 英道
第16分団 団員 古晒 貴光

救命講習指導功労団員（4名）

第4分団 班長 木村 克美
第9分団 団員 壬生田 清乃
第12分団 副分団長 高田 直樹
第16分団 班長 竹田 陽子

入団促進功労団員（17名）

団本部 団長 古沢 良司
第1分団 分団長 井上 貴博
第1分団 副分団長 平間 里美
第1分団 部長 天笠 修一
第1分団 部長 富田 久美
第1分団 団員 大門 美恵
第3分団 団員 阿久根 幸祐
第5分団 副分団長 椎野 栄子
第6分団 団員 石田 真紀
第6分団 団員 中村 将吾
第7分団 団員 吉田 テレサ
第10分団 班長 古曳 弘明
第11分団 班長 塩田 智明
第12分団 分団長 山口 洋一
第12分団 副分団長 増田 寿
第12分団 団員 小川 いずみ
第12分団 団員 林 智剛

【葛飾区長賞】

優良団員（7名）

第3分団 団員 伊藤 新枝
第4分団 団員 大場 任人
第6分団 団員 浅和 一雄
第9分団 団員 大塚 ひろみ
第10分団 団員 本田 哲宏
第12分団 班長 栗山 寿敬
第15分団 団員 山口 裕司

【葛飾区議会議員賞】

最優秀分団

第6分団

【本田消防団長賞】

優良団員（13名）

第1分団 部長 新谷 幸夫
第2分団 団員 石山 義彦
第4分団 団員 望月 崇司
第5分団 団員 谷嶋 正義
第6分団 団員 小島 光陽
第7分団 団員 長谷川 武史
第8分団 団員 木津 和也
第9分団 団員 大槻 風己
第10分団 団員 櫻井 翔太
第11分団 団員 岡 裕広
第12分団 団員 田中 健
第13分団 団員 小松 薫
第14分団 団員 野地 雅巳

【本田消防署長・本田消防団長感謝状（連名）】

団員歴30年以上のご家族（3名）

第1分団 副分団長 東間 祥則
御令妹 東間 靖枝 様
第13分団 分団長 清田 典且
令夫人 清田 早苗 様
第13分団 副分団長 荻原 均
令夫人 荻原 紀子 様

おめでとうございます



連合8町内会にて

『秋の防災訓練2024』を実施

地域の備えと連携強化

令和6年10月6日(日)、東立石緑地公園にて本田消防署内の東立石地区連合町会が主催、私たち第3分団は共催、そしてボーイスカウト葛飾第2団にご協力いただき『秋の防災訓練2024』を実施しました。

開催に先立ち「多様な災害リスクがある現代、地域全体で助け合う意識を持つことが不可欠です」と述べ、連合8町会が力を合わせて地域防災を強化することの重要性を強調しました。また「若い世代も含め地域全体で支え合うことが必要であり、今回はボーイスカウトと連携することにより、災害対応の意識を更に深めていきたい」と挨拶しました。

合同訓練では、私たち第3分団は、消防団の資機材や装備の展示、地震や洪水などの災害を想定した避難訓練、情報伝達の確認、救命講習及び可搬ポンプ操作を行いました。



ボーイスカウトには、避難誘導、応急処置、炊き出しなどをサポートしていただき、スムーズな連携を確認する貴重な機会となりました。

参加された役員の方々から「次世代の力が地域の防災力を支える」とボーイスカウトの参加意義について多くの称賛を受けました。

また、参加された地域住民より「広域での連携を実感でき災害時の行動に自信がついた」との感想を伺い、今回の訓練が住民の安心感や地域の防災意識向上に大きく貢献できたことを実感しました。

最後には、参加者全員での特別企画『防災ウルトラクイズ』を行われ、限定10個の防災キットを〇×クイズ正解者が獲得するなど、大いに盛り上がりました。

参加者全員での特別企画
『防災ウルトラクイズ』

今後とも関連組織との連携を掘り下げて、より大規模な防災訓練を企画したいと思っています。

(第3分団 分団長 神野 武久)

女性消防団員研修に参加して

令和6年12月14日(土)、東京消防庁消防学校にて女性消防団員研修が開催されました。

今回の女性消防団員研修は、東京都内の67の消防団から幅広い年齢層の方々に参加していました。

同じ研修班になった方の中には「昨日利島からフェリーに乗って来ました」という方や「救急救命士を目指しています」という学生の方もいらっしゃいました。

午前は『男性脳と女性脳の特徴』とその特徴に応じた伝わりやすい話し方について、講義やデイスカッションを通して学びました。デイスカッションでは、普段の消防団活動に関連付けて話される方が多く、他の団の活動の様子を聞く事ができて楽しかったです。また、女性団員同士、共感できる話も多く大変盛り上がりしました。

午後は救急活動訓練と消防活動訓練を実施しました。救急活動訓練では、実際に活躍されている女性の救急救命士さんから指導していただき、とても貴重な経験になりました。「救急車で到着するまでの間に何も救命処置をしていただけなかった場合、正直その方は助からないかもしれないと思ってしまふ」という救急救命士さんの言葉はとても重く

感じ、一次救命処置の重要性を改めて認識いたしました。

消防活動訓練ではホースの扱い方や放水、可搬消防ポンプの使い方を学びました。実際に自分の手で実施する事で、「自分でもできるんだ」という自信ができました。

今回女性消防団員研修に参加して、訓練はもちろん、他の団の女性団員の方々と交流する事ができてとても良い経験になりました。このような機会を設けてくださってありがとうございます。

(第9分団 団員 角田 恵美)

学生消防団員セミナーに参加して

令和7年2月1日(土)、東京消防庁消防学校で開催された学生消防団員セミナーに参加してきました。東京都全域の消防団から学生が集まりました。

セミナーでは消防団について改めて学んだり、他の地域の学生消防団員と対話したり、消防団の未来についてみんなで考えました。セミナーを通して同じような考えを持った多くの学生が様々な地域で活動していることを知り、今後の活動に対するモチベーションがさらに高まりました。

また、他の地域の学生消防団員と仲良くなる事ができたので、今後の活動にも活かしていけたらと思っています。楽しくもあり、学びの多い1日でした！

(第6分団 団員 安嶋 義之)

東京消防出初式に参加して

令和7年1月6日(月)、東京消防出初式が挙行されました。消防署、消防団始めその他の組織団体約2900名が参加され、私は消防団の中で表彰隊の一員で式に参加してきました。

江戸時代から続く新春恒例行事出初式、一般にも公開してありますが目的について調べた所、まず人々を楽しませる事、それを通じて消防への理解と信頼を深める事、更に披露される様々な催しを通じて人々に防災予防に対する意識を持たせる事とされています。



本田消防団日より

普段から怠りなく訓練される中、遺憾なく発揮した消防演技や伝統ある梯子乗り演技等が行われていました。目で見て楽しんで防災意識を高めると言う意味では、とても良い事と実感しました。

そして縦幕に掲げられた言葉で「参加しようもしもの為の防災訓練」いつ起きるか解らない災害等に備えられる様に消防団の一員として自助、共助、防災意識を向上させて地域に貢献できる様に活動していきたいです。

(第4分団 班長 伊藤 誠)

『第17回堀切大風揚げ大会』にて
消防団員募集活動を実施

令和7年1月18日(土)、荒川河川敷堀切水辺公園にて開催された、『第17回堀切大風揚げ大会』において、消防団員募集活動を行いました。
当日は晴天にも恵まれ、絶好の風揚げ日和で、多数の方々がお来場されました。

今回は、はしご車の体験搭乗・応急救護(心肺蘇生・AED)体験のイベントの他、防火服を着用して積載車前での写真撮影の順番待ちをしているご家族連れの方に消防団員募集のパンフレットをお渡ししたところ、非常に手応えがありました。
また、本田消防団では、消防団員募集中の大風を揚げ、青空にとっても映えました。
次回も消防団員募集活動を頑張ります。

(募集委員 小松 薫)

消防団員健康づくりセミナーに参加して

令和7年2月2日(日)、大手町ワンで開催された消防団員健康づくりセミナーに参加させて頂きました。

はじめは座学と思っていましたが、実技講座で、前半1時間、後半1時間、2時間ほぼ実技、日曜日の午前中、大変良い運動をさせて頂きました。

セミナーでは、有酸素運動(歩く等)、筋トレ(スクワット等)、ストレッチと三つの運動のバランスが大事との事。また座りっぱなしの仕事では30分ごとに一度は立ち上がる等、こまめに体を動かす。体を動かす時には正しい動きを意識する。物を持ち上げるときには、体を近づけ、しっかりと腰を落とす等、この紙面ですべてをお伝えすることは難しいので、消防基金ホームページから公務災害防止研修会の動画等をご覧下さい。それを見て実践することで、不健康な方は健康に、健康な方はより健康になれるはず。

(第4分団 分団長 望月 雅人)

消防基金ホームページにて

「公務災害防止対策調査研究事業」の充実強化のために行ってきた調査研究を紹介しております。

・消防団ウォームアップ体操(モデル版)等の動画が公開されております。
こちらのQRコードより是非ご覧下さい。

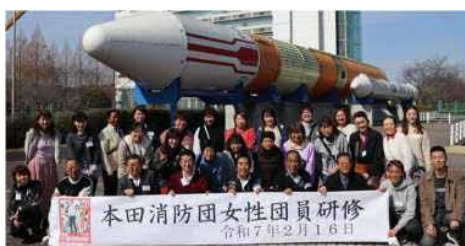
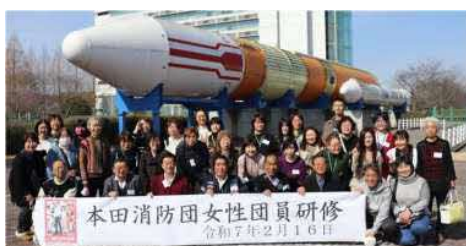
令和6年度本田消防団
女性消防団員研修に参加して

令和7年2月16日(日)、女性消防団員研修が行われました。消防署員、OB会の方々を含め58名が研修に参加しました。

午前はバスの中で震災のビデオを鑑賞し、JAXA筑波宇宙センターにて「きぼう」運営管制室、宇宙飛行士養成エリアなどを見学させて頂き、宇宙飛行士になるための訓練の大変さを学びました。

午後は予科練平和記念館を見学。ここでは、大勢の若者達がたくさんの事を学び、お国のために最後まで戦う生き様などを知りました。私たち消防団員とは内容は異なりますが、学ぶこと、訓練の大切さを実感した一日でした。

朝は少し曇っていましたが、参加者の熱いパワーで、上着がいらなくなるくらい暖かくなり、バスの中や昼食時は、たくさん笑い声が聞こえる楽しい研修となりました。今回参加できなかった女性消防団員の方、来年は是非一緒に行きましょう。



(女性委員会)